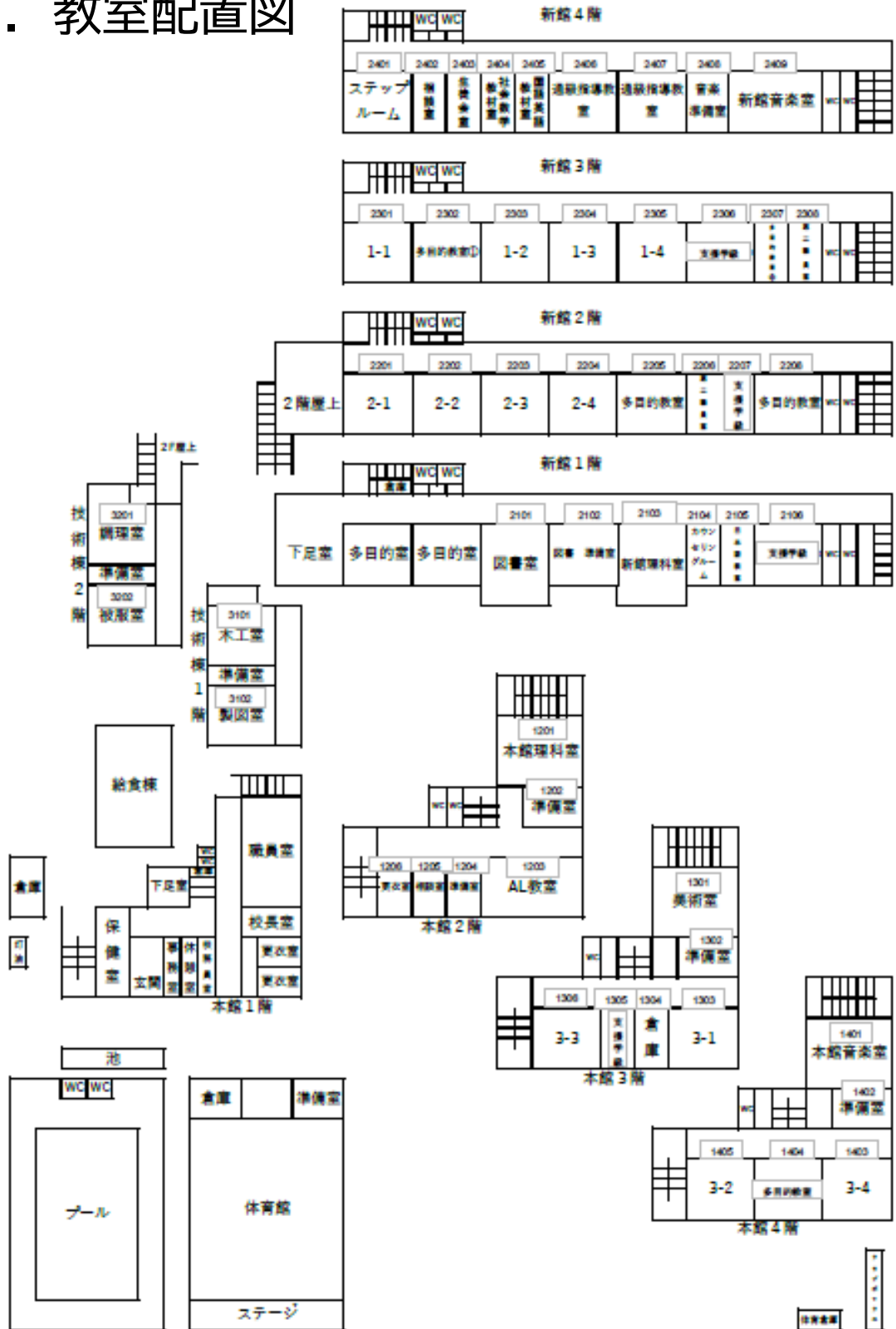


三中ガイドブック

1. 教室配置図



2. 校時表

		月	火	水	木	金
～8:40		登校				
8:40～8:45		出欠確認・連絡				
1	8:50～9:40	授業	授業	授業	授業	授業
2	9:50～10:40	授業	授業	授業	授業	授業
3	10:50～11:40	授業	授業	授業	授業	授業
4	11:50～12:40	授業	授業	授業	授業	授業
12:40～13:10		給食準備・配膳				
		給食				
13:10～13:25		給食後片付け・休憩				
5	13:30～14:20	授業	授業	授業	授業	授業
6	14:30～15:20	特活	道徳		総合	総合
15:20～15:35		清掃				
15:35～15:50		終礼				

※水曜日は、5時間授業になります。
そのため、下校時間が1時間早くなります。

3. 一日の生活

【朝】

- 登下校は、交通安全に心がけ、周囲に配慮しながら歩道を歩きましょう。
- 朝練や委員会活動などで指示のある時以外は、8:15までは校内に入れません。
- 登校後は、下校時まで無断で校外に出てはいけません。
- 8:40までにロッカーに荷物を入れ、着席して静かに待っておく。
- 遅刻した場合、職員室で遅刻届をもらって教室で教科の先生にわたす。
※欠席（遅刻）する場合、8:30までに家の人からTetoruにて連絡してもらう。
(朝8:00より前は、学校に電話がつながりません)

【授業】

- 1分前着席をこころがけ、授業の最初と最後に大きな声であいさつをする。
- 決められた座席に静かに座り、集中して話を聞く。
- 授業中、席を立つ場合は必ず挙手をして先生に許可を得ること。
- 班・グループで学び合う。
- 忘れ物をしない。忘れ物をしたら授業が始まるまでに教科の先生に報告し指示を受ける。

- 教室の移動は素早く、静かに。
- 体育の更衣は、女子は各教室、男子は体育館ギャラリーで行う。
※放課後の更衣は、学年ごとに決められた場所で行う。

【給食】

- 給食当番は、平等に配る。
- 配膳中、給食当番は全員マスクをつける。給食当番以外の人は、ナプキンを敷いて、自分の席に座って待つ。
- ≪給食配膳の流れ(例)≫
- ①教室や学年フロアで班員がエプロンを着用した状態になれば、班長が給食当番チェック表にチェックをつける。※お互いに声掛けを行い、準備を進める。
- ②全員にチェックがついたら、チェック表を持ち、給食棟へ向かう。
- ③給食棟前で、チェックが付いた状態のチェック表を先生に渡し、給食棟へ入る。
- ④教室へ戻り、配膳を行う。
- 終了のチャイムまでは席を立たない。また、食事中は立ち歩かない。食器は自分で返す。
(必要なときは先生に言って立つ、給食棟への返却はチャイムが鳴ってから)

【昼休み】

- 外で遊ぶことができますが、5時間目の予鈴で教室にもどるようにしましょう。

【そうじ】

- 班で仕事分担し、責任を持って掃除をする。自分の分担場所が終わったら、監督の先生に報告し、教室に戻って終礼の準備をする。

【終礼】

- そうじ終了後、クラス全員がそろったら始める。(トイレ休憩なし)
- クラブ活動、学級活動以外の方はすみやかに下校しましょう。

【その他】

- 自分の教科書、ノート、机、イスやクツ、カバン、教室などを
『汚さない』『壊さない』『傷つけない』
- 水筒やバッグ、エプロンは机の横にかけない。
- 特別教室利用時以外、他学年のフロアには行ってはいけません。
※何か用がある場合は、自分の学年の先生に伝えてください。
- 他クラスに入ってはいけません。
- その他、学校生活に支障をきたす行為はしてはいけません。

遅刻確認証

職員室⇒本人⇒教科担任

4. 遅刻をしてしまった時は

職員室に行き、「学年・組・氏名」を伝え、遅刻確認証をもらい、教室で担当教科の先生に提出する。

年 組 名前 _____

月 日 (時 分) _____

に登校しました。

<遅刻の理由>

- ・寝坊
- ・夜更かし
- ・病院
- ・体調不良

その他の理由

(_____)

<事前の連絡> ☎ (有 ・ 無)

<確認者> _____

5. 体調が悪く保健室へ行く時

○緊急時以外は休み時間に行く。その際、次の授業担当の先生に伝えてから行くこと。やむを得ず授業中に行く場合は、担当の教科の先生に申し出てから行くこと。

○いずれも保健室に行った後は保健室カードをもらう

→保健室カードは担当の教科の先生に渡す

○保健室を利用し、体調の回復が見られない場合、保護者に連絡をした上で、自宅で療養する。

保健室から連絡	(教科 先生) → (学年担任 先生) 月 日
年 組 氏名 _____	※教科担任→学年担任に連絡をお願いします。 (来室時間 _____ ~ _____)
来室理由 《内科》 (いつから→朝・昨日・ _____ 時間目頃) ・頭痛 ・倦怠感 ・腹痛 ・吐き気、嘔吐、回 ・下痢 ・生理痛 ・湿疹(じんましん) ・悪寒 ・咳、のど、鼻水 ・寝不足(就寝時刻 _____) ・その他 (_____) (体温 _____ °C) (脈拍 _____)	*処置* 1. 保健室で休養させます。(_____ 時間) 2. 保健室で休養していましたが、 平気でできていました。 状態・・・(回復・やや回復・かわらず) 3. 話を聞きました。 4. しばらく様子を見てください。 5. 早退させてください。 <input type="checkbox"/> 保護者に連絡してください。 <input type="checkbox"/> (_____)先生が保護者に連絡済み
《外科》 ねんざ・つき指・打撲・すり傷・切創 鼻血・やけど・トゲ・筋肉痛 その他 (_____)	6. (_____)と書いています。 7. 担任の先生と相談してくるようになっています。 8. 体育は見学でお願いします。 9. その他 _____

6. 日直の仕事

○原則2名がつとめます。

○移動教室の際の施錠や授業後の板書消し、終礼の司会等を行います。

※各クラスで定められる役割が異なる場合があります。

7. 終礼

○掃除が終わった班は、教室に戻り、終礼準備をする。

○クラス全員が終礼を始められる準備ができれば終礼を始める。

○チャイムが鳴るまでは、教室内で過ごす。

《終礼の流れ(例)》

- | | |
|-------------|---------------------|
| ①あいさつ | 「今から終礼を始めます。礼。」 |
| ②各班からの振り返り | 「各班からの振り返りをお願いします。」 |
| ③委員会・係からの連絡 | 「委員会・係から連絡はありませんか。」 |
| ④明日の予定確認 | 「明日の予定を確認します。」 |
| ⑤先生から | 「最後に先生お願いします。」 |

8. 掃除(例)

教室

- 1 机にイスを乗せ持ち上げて前にすべて運ぶ
※教室以外の掃除の人は前に運んでから移動)
- 2 ほうきで掃く
※同時に窓の水拭き、黒板の掃除など・イスのキャップのゴミを落としておく
- 3 机を持ち上げて後ろにすべて運ぶ
- 4 ほうきで掃く ※上と同じように、同時でできることをすすめる
- 5 机を持ち上げて運んで元の位置に戻し、イスをおろす ※運んだ後でイスをおろす

教室前廊下

- 1 ほうきで掃く、床の乾拭き ※同時に窓の水拭き、汚いところの水拭き
- 2 終われば教室の手伝いにまわる

※監督の先生の指示をしっかりと聞くこと

9. クラスを作ろう

① クラスの各委員とその役割

生徒全員が有意義な学校生活を送ることができるように、各種委員会があります。ジャンケンやくじ引きなどではなく、立候補や話し合いで決めていきましょう。

（「各種委員会」の日は、毎月一回あります。）

※委員会に入らない人は、教科係など各クラスの役割を持ちましょう。

※各委員会の詳細は、生徒会オリエンテーションで確認してください。

② 班を大切にしよう

クラス全体が上手くいくように、班を作り方を有効活用していきましょう。（当面は出席番号順の仮の班でスタートしますが、落ち着いてきたら皆で相談していい班を作っていきます。）

【班作りの目的】

お互いを理解し、支え合い、ひとりひとりが自分の居場所を感じられる場所としての学校やクラスを作っていくために、まず小さな集団である班を大切にしていく。

【班を活かす場面】

当番活動、学級活動、学習活動、給食、行事の取り組み、など学校生活全般。

③ 係を大切にしよう

クラスには「クラスの各委員」「班長」以外にも大切な係がたくさんあります。「日直」「教科係」「そうじ当番」「給食当番」等々。どれもクラスには必要なものばかりです。責任を持って係の仕事をしていくようにしましょう。

さあ皆、どんな係をやってみたいですか？

10. 授業・学習のアドバイス

○忘れ物をしないこと。前日の夜までに次の日の授業の準備をしよう。

○毎日の連絡を確認しよう。次の日の授業の内容を考えることも大切です。

○メリハリをもって先生の話をしっかり聞こう。

○授業は「受けるもの」ではなく「自ら参加する」ものにしよう。

○家庭学習で演習時間を確保しよう。（「学習の手引き」にある、家庭学習のポイントを参考に）演習量が足りないと、力つきません。宿題は最低限の学習です。

○その日のことはその日のうちに。必ずその日の復習をしよう。

○一度やって終わりではなく、定着するまで何度も繰り返しよう。

1 1. 中学校学習規律

①話の聞き方

正しい姿勢で相手の顔を見て黙って聞く

②机の上には余計なものは置かない

③休み時間には、次の時間の準備・移動をする

④無意味に立ち歩かない

⑤チャイム着席を徹底する 1分前には着席完了！

【授業の始まり】

「起立」「礼」「お願いします」「着席」

【授業の終わり】

「起立」「礼」「ありがとうございました」

※教科ごとに指示があれば、それに従う。

1 2. クラブ活動について

○（16:45のチャイムで活動を止め、）クラブの活動は17:00のチャイムで下校できるようにすること。

※公式戦2週間前から延長することができる。（1時間程度）

○定期テスト1週間前からテスト終了まで、クラブ活動は原則中止とする。

※ただし、公式戦1週間前にあたる場合は、平日1時間程度、休日2時間程度活動可能とする。

○活動場所、クラブボックスの整理整頓を心がけ、活動後は施錠をする。

○昼食が必要な場合は家から持参し、指定された場所で食べること。

《朝練について》

○7時45分以前には登校しない。職員室に誰もいなければ入室しないこと。

○朝練は7時50分～8時20分までとする。

○テスト1週間前の朝練は認めていません。

1 3. ルールを守ろう

社会ではたくさんの方が集まって成り立っています。その人達が勝手に行動し出すと大変なことになります。そこで皆が落ち着いた中、学校生活が送れるようにルールがあります。

ちょっと窮屈かなと思う場面もあるかもしれませんが、皆しっかり守ってください。

14. 服装・頭髪・身だしなみ

	冬 服	夏 服
上	ブレザー ポロシャツ	ポロシャツ
下	プリーツスカート スラックス	

- *冬服・夏服とも学校指定の業者（タカセ）で購入し、着用してください。
- *冬服・夏服の期間は定めていませんので、各自調整してください。
- *入学式・卒業式・三年生を送る会などの際は、ブレザーを着用します。

《ブレザー・ポロシャツ》

- ボタン・名札を正しくつけましょう。
- ポロシャツの下は、無地で派手でないものにしましょう。襟からはみ出るようなハイネック不可、ワンポイント可としています。（体操服も可）

《スラックス》

- 裾はシングルとし、不必要な変形はしないようにしましょう。
- ベルトは黒・紺・こげ茶で無地のもの。

《スカート》

- スカートの丈は、長すぎたり短すぎたりしないようにしましょう。
- スカートの下に長ジャージを履くのはやめましょう。

《セーター・ベスト》 必要であれば着用しても構いません。

- 学校指定のものはありません。
- 黒色または紺色のもの、ワンポイントまで可としています。
- セーター・ベストのみの登下校は禁止です。上にブレザーを着用すること。
- 校内でブレザーを着ずに、セーター・ベストで過ごすときは、名札を付けること。
- 使用する時期は指定していませんので、各自調整してください。

《防寒着》 11月頃～3月まで着用して構いません。

コートやジャンパー

- カバンに入る大きさを、華美でないもの。
- 登下校中のみ着用すること。（登校後はカバンに入れる）
- ブレザーの上に着用すること。

手袋・マフラー・ネックウォーマー

- 色、柄などに指定はありません。
- 登下校中のみ着用すること。（登校後はカバンに入れる）

タイツ

- 肌色、黒色のもの。

《靴下》

- 白・黒・紺・グレーとします。ワンポイントのロゴやマークは可。くるぶしソックスも可。ロゴ・マークの大きさは三本指で隠れる程度まで。ラインが入っている靴下やルーズソックスは不可。

《靴》

- 白色を基調とした運動靴とします。ワンポイント・ラインは可。なお、ハイカットは運動に適さないと考え、禁止とします。
- 上ばきは、学校指定のスリッパです。
- 体育館では、学校指定の体育館シューズを使用すること。

《頭髪》

- 清潔で見苦しくない髪型を心がけましょう。
- 学習や運動のじゃまにならない長さにしましょう。
- 前髪は目にかからないようにする。
- 髪が肩にかかる場合、ゴムでくくりましょう。ゴム・ピンの色は、黒・紺・茶とします。
- 髪の中の染色・脱色、パーマ・カール・剃り込み、ワックスなどの整髪料・髪飾りなどの使用は禁止です。

《その他》

- つめは長すぎないようにし、付け爪、マニキュアなどは禁止です。
- ピアスや化粧・アクセサリ・カラーコンタクトなどの装飾品は禁止です。
- 熱中症予防のため、登下校中は帽子を着用しても構いません。（登校後はかばんにしまいましょう。）
- 休日や放課後に学校に来る場合なども、制服か体操服で来ましょう。

15. 持ち物

- 学校に不要なもの・安全を脅かすものの持ち込みは禁止です。
例) 貴重品・お金・マンガ・CD・カッターナイフ・ライター・電子機器など
- 学校指定のカバンを持ってきましょう。
- 飲み物は、お茶・水・スポーツドリンクを水筒に入れて持ってきましょう。
- 汗拭きシートは無香料のものであれば、体育・部活動後などに使用してもかまいません。
- カイロ、ひざ掛けは必要に応じて使用しても構いません。（ひざかけは教室で使用しましょう。）

《スマートフォン》

- スマートフォンや携帯電話の持ち込みについては原則として禁止します。ただし、緊急時のための持ち込みを希望する場合は、事前に相談をしてください。※詳しくは担任の先生に問い合わせてください。

《クロームブック》

- 授業中は、授業に関係のない用途で使用してはいけません。
- 休み時間に使用する際は、マナーを守って使用しましょう。
- スタディサプリ等の動画視聴の際、イヤホンを使用しても構いません。
※Bluetooth対応のものでも構いませんが、あまり高価なものは控えましょう。

○クロームブックやイヤホンは、家で充電をしてきましょう。

16. 自転車通学について

○原則として禁止します。ただし、クラブやけが等特別な事情のある場合は事前に担任に許可を得てください。